

## 指定管理者実績評価シート

## 1. 基本情報

施設名	あけぼの山公園、あけぼの山農業公園		
設置目的	あけぼの山公園は、安らぎ、余暇利用のための快適な空間の提供や美しい自然の風景と景観等の趣や味わいの享受の用に供すること。あけぼの山農業公園は農を通じた市民の健全な余暇の活用と地域の農業振興と経済振興を目的として設置された施設		
指定管理者	名称	あけぼの山パートナーズ	
	所在地	柏市旭町一丁目2番8号 ネモト第三ビル 3階	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入 代表者：一般財団法人まちづくり公社 構成団体：西武造園株式会社	
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日 ( 3 年目)		
施設所管課	都市	部	公園緑地課

## 2. 評価

※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	仕様書や事業計画どおりに維持管理が適切に行われている。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	警備や防犯対策、衛生管理は適切に実施していた。 防犯対策として、マニュアル内に施設、夜間警備、巡回等の対策も入れるように依頼。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	責任者の配置や適切な職員配置がおこなわれている。
	職員の育成	職員の指導育成、研修体制、接遇状況は適切か。	B	提案書どおりに職員の指導や育成を実施している。
	運営体制	組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	危機管理体制対応マニュアル等により、確実なサポート体制が整備されていた。
		委託先との連携は図られているか。	B	必要に応じて委託先との連携は図られていた。
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	C	利用者アンケートから改善（反映）できるところを改善しより快適な利用になるよう取り組んでいた。 提案書にあるようにHP内でのアンケートが未実施のため指摘	
サービスの質の向上	施設の利用実績	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	-	新型コロナウイルスのため判定不可
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	B	多種多様な自主事業を提案書どおり実施している。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	概ね利用者への適切かつ公平な対応を実施していた。 点字マップ、階段、おむつ替えの場所がマップ内に不足しているため追記するよう指示。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	満足、やや満足の利用者は7割であった。 今後も満足度が増加するよう取り組んでほしい。
	情報の発信	施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	A	HPを利用し施設のPR活動を実施。 市内保育園等に遠足の候補地としてパンフレット等の配布を行った。
	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	A	地域、関係機関、ボランティア等と連携を図り、円滑な運営を行っていた。 近隣の小学校と連携し遊具塗装や看板設置等実施していた。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	収支予算額に対する収支決算額が概ね適正である。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	利用料金を適切に徴収していた。

その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。		法令等に基づき、適切に雇用している。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	市内在住者の雇用確保が図られていた。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	法令等に基づき、必要な保険に加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	法令等に基づき、適切な賃金設定としている。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	市内の業者との契約を積極的に行っている。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取り組んでいるか。	B	環境保護の対策を行っている。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	コンプライアンスに関する規定や関係法令、体制の構築がされている。
個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	個人情報の取り扱いが適切である。	

【個別評価項目の点数換算】

A (優良) : 8点	B (適正) : 5点	C (課題有) : 2点	D (要改善) : 0点
-------------	-------------	--------------	--------------

総合評価	B (適正)	(合計点 : 108 点) (得点率 : 83 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 129 点)
総評	基本的な施設の維持管理ができており、点検等も仕様書に沿った内容で実施されている。令和4年度も引き続き適切且つ効率的な施設管理・運営を実施し、更なるサービス向上を追求し、様々なニーズに寄り添ったより良い公園利用環境を維持してもらいたい。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

3. 課題解決の結果 ※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

<p>【事業年度とその前年度からの課題】 新型コロナウイルス感染症拡大防止により、今までとは異なる施設運営が求められています。感染予防対策を講じた上での施設利用や自主事業の開催などを模索していただきたい。 また、設備については、老朽化が進んでいることから適切な管理、更新等を行い利用者満足度が低下しない施設運営を行っていただきたい。</p>
<p>【課題への対応結果】 新型コロナウイルスの影響で大規模なイベントは令和3年度も開催することができなかったが、〇〇ウィーク等を季節に応じて実施したことで、来園者を分散させながらも少し増加することができた。 施設設備に関しては、限られた財源の中で修繕や、塗装をしたりと工夫して実施をしていた。</p>

4. 次年度の管理運営に向けた課題 ※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

<p>新型コロナウイルスの影響もあるが、可能な限りイベント等を実施し来園者の増加に取り組んでほしい。また、冬の時期はより来場者が減る傾向があるためイベントや企画を実施することで来園者増加に取り組んでほしい。 また、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校に積極的に声掛けを行い、来場者の増加や地域との連携を続けてほしい。</p>
--

5. 労働条件審査の結果 ※ 審査結果の総評を記入

<p>一般社団法人柏市まちづくり公社については、あけぼの山農業公園の指定管理者として簡易的な労働条件審査を実施しており、その結果、各法令及び規則等に基づき、適正に運用されている。</p>
---